

## 安全データシート

### 1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	フローンハクリサットアクリル酸アクリル酸共重合体
製品コード	609871
整理番号	HNT0034025-1
供給者の会社名称	東日本塗料株式会社
住所	124-0006 東京都葛飾区堀切3丁目25番18号
担当部門	品質保証部
電話番号	0480-65-5880
FAX番号	0480-65-5798
緊急連絡電話番号	0480-65-5880
推奨用途	塗料

### 2. 危険有害性の要約

#### 化学品のGHS分類

##### 健康有害性

急性毒性（経口） 区分4

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性 区分2

特定標的臓器毒性（単回ばく露） 区分1（腎臓 中枢神経系）

特定標的臓器毒性（単回ばく露） 区分3（麻酔作用）

特定標的臓器毒性（反復ばく露） 区分1（中枢神経系）

##### 環境有害性

水生環境有害性 短期（急性） 区分2

上記で記載がない危険有害性は、区分に該当しない（分類対象外）か分類できない。

#### GHSラベル要素

##### 絵表示



##### 注意喚起語

##### 危険有害性情報

##### 注意

H302 飲み込むと有害

H319 強い眼刺激

H336 眠気又はめまいのおそれ

H370 腎臓、中枢神経系の障害

H372 長期にわたる、又は反復ばく露による中枢神経系の障害

H401 水生生物に毒性

##### 注意書き

##### 安全対策

ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。(P260)

ミスト／蒸気／スプレーの吸入を避けること。(P261)

取扱い後はよく手を洗うこと。(P264)

取扱い後はよく眼を洗うこと。(P264)

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。(P270)

屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。(P271)

環境への放出を避けること。(P273)

保護眼鏡／保護面を着用すること。(P280)

##### 応急措置

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。(P304+P340)

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。(P305+P351+P338)

ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。(P308+P311)

	気分が悪いときは医師に連絡すること。(P312)
	気分が悪いときは、医師の診察／手当てを受けること。(P314)
	特別な処置が必要である。(P321)
	口をすすぐこと。(P330)
	眼の刺激が続く場合：医師の診察／手当てを受けること。(P337+P313)
保管	換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。(P403+P233)
廃棄	施錠して保管すること。(P405)
	内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。(P501)

### 3. 組成及び成分情報

#### 化学物質・混合物の区別

混合物

化学名又は一般名	濃度又は濃度範囲	化学式	官報公示整理番号		CAS番号
			化審法番号	安衛法番号	
ベンジルアルコール	35～45%	—	有り	既存	100-51-6
エーテル類	1～5%	—	—	—	—
増粘剤	3%未満	—	—	—	—
水	45～55%	—	—	—	—
炭化水素類	1%未満	—	—	—	—
界面活性剤	1～5%	—	—	—	—

### 4. 応急措置

#### 吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。

#### 皮膚に付着した場合

多量の水と石鹼で洗うこと。  
皮膚刺激又は発疹が生じた場合は、医師の診断、手当てを受けること。  
汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。

#### 眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。  
水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。  
眼の刺激が持続する場合、医師の診断、手当てを受けること。

#### 飲み込んだ場合

口をすすぐこと。  
無理に吐かせないこと。  
意識のない被災者には何も飲物を与えてはならない。  
直ちに医師に連絡すること。

### 5. 火災時の措置

#### 適切な消火剤

粉末消火剤、泡消火剤（耐アルコール性）、二酸化炭素、砂、噴霧水棒状注水。

#### 使ってはならない消火剤

火災によって刺激性、腐食性及び/又は毒性のガスを発生するおそれがある。

#### 火災時の特有の危険有害性

加熱により容器が爆発するおそれがある。

#### 特有の消火方法

危険でなければ火災区域から容器を移動する。

消火後も、大量の水を用いて十分に容器を冷却する。

#### 消火活動を行う者の特別な保

消火作業の際は、空気呼吸器を含め防護服（耐熱性）を着用する。

#### 護具及び予防措置

### 6. 漏出時の措置

#### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

漏洩物に触れたり、その中を歩いたりしない。

直ちに、全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離する。

関係者以外は近づけない。

風上に留まる。

作業者は適切な保護具（『8. ばく露防止及び保護措置』の項を参照）を着用し、眼、皮膚への接触や吸入を避ける。

環境に対する注意事項	低地から離れる。
封じ込め及び浄化の方法及び機材	適切な防護衣を着けていないときは破損した容器あるいは漏洩物に触れてはいけない。 立ちに入る前に、密閉された場所を換気する。
二次災害の防止策	河川等に排出され、環境へ影響を起こさないように注意する。 危険でなければ漏れを止める。 少量の場合、乾燥土、砂や不燃材料で吸収し、あるいは覆って密閉できる空容器に回収する。 大量の場合、盛土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いて回収する。 すべての発火源を速やかに取除く（近傍での喫煙、火花や火炎の禁止）。 排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い	
技術的対策	『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。
安全取扱注意事項	使用前に使用説明書を入手すること。 すべての安全注意を読み理解するまで取扱わないこと。 この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。 取扱い後はよく手を洗うこと。 接触、吸入又は飲み込まないこと。 周辺での高温物、スパーク、火気の使用を禁止する。 『10. 安定性及び反応性』を参照。
接触回避	
保管	
安全な保管条件	熱、火花、裸火のような着火源から離して保管すること。禁煙。 保管場所の床は、危険物が浸透しない構造とともに、適当な傾斜をつけ、かつ、適当なためますを設けること。 混触危険物質と離して保管すること。 容器を密閉して保管すること。 容器は直射日光や火気を避け、40°C以下の温度で保管すること。 施錠して保管すること。 保管場所の床は、床面に水が浸入し、又は浸透しない構造とすること。 保管場所には、危険物を貯蔵し又は取り扱うために必要な採光、照明及び換気の設備を設ける。
安全な容器包装材料	密閉式の破損・腐食しないものを使用する。

## 8. ばく露防止及び保護措置

設備対策	本製品を貯蔵ないし取扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。 気中濃度を推奨された管理濃度・許容濃度以下に保つために、工程の密閉化、局所排気、その他の設備対策を使用する。 高熱取扱いで、工程で蒸気、ヒューム、ミストが発生するときは、空気汚染物質を管理濃度・許容濃度以下に保つために換気装置を設置する。
保護具	
呼吸用保護具	適切な呼吸器保護具を着用すること。 換気が不十分な場合には、適当な呼吸器保護具を着用すること。
手の保護具	適切な手袋を着用すること。 暴露の可能性があるときは耐薬品性の保護手袋を必要に応じて着用する。
眼、顔面の保護具	眼の保護具を着用すること。 保護眼鏡（普通眼鏡型、側板付き普通眼鏡型、ゴーグル型）。
皮膚及び身体の保護具	保護衣／保護面を着用すること。 しぶきの可能性がある場合は、耐薬品性の防護服およびブーツを必要に応じて着用する。

## 9. 物理的及び化学的性質

物理状態	液体
形状	液体
色	乳白色
臭い	溶剤臭
融点／凝固点	データなし
沸点又は初留点及び沸点範囲	データなし
可燃性	データなし
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界	データなし
引火点	引火せず
自然発火点	データなし
分解温度	データなし
pH	データなし
動粘性率	データなし
溶解度	データなし
n-オクタノール／水分配係数	データなし
蒸気圧	データなし
密度及び／又は相対密度	1.0
相対ガス密度	データなし
粒子特性	データなし

## 10. 安定性及び反応性

反応性	常温では安定である。
化学的安定性	常温では安定である。
危険有害反応可能性	強酸化剤、強酸と反応する。
避けるべき条件	高温、火花、裸火、混触危険物質との接触。
混触危険物質	強酸化剤、強酸
危険有害な分解生成物	燃焼により、有害なガス（一酸化炭素、窒素酸化物、硫黄酸化物等）を生成する。

## 11. 有害性情報

急性毒性	
経口	ATEmix=(100% - 56%) / ((3% / 3700mg/kg) + (0.50 / 5000mg/kg) + (40% / 1200mg/kg)) 計算結果が1270mg/kgのため、区分4とした。
皮膚腐食性／刺激性	データなし
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	データなし
呼吸器感作性	データなし
皮膚感作性	データなし
生殖細胞変異原性	データなし
発がん性	データなし
生殖毒性	データなし
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	ベンジルアルコールが35～45%≥10%のため、区分1(腎臓)に該当。 ベンジルアルコールが35～45%≥10%のため、区分1(中枢神経系)に該当。 区分3(麻酔作用)の成分合計が35～45%≥20%のため、区分3(麻酔作用)に該当。
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	ベンジルアルコールが35～45%≥10%のため、区分1(中枢神経系)に該当。
誤えん有害性	データなし

## 12. 環境影響情報

水生環境有害性 短期（急性）	水生生物に毒性
水生環境有害性 長期（慢性）	データなし
生態毒性	データなし
残留性・分解性	データなし

生体蓄積性	データなし
土壤中の移動性	データなし
オゾン層への有害性	データなし

### 13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。 都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。 廃棄物の処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を充分告知の上処理を委託する。
汚染容器及び包装	容器は清浄してリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。 空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

### 14. 輸送上の注意

#### 国際規制

海上規制情報	該当しない
Marine Pollutant	Not applicable
Liquid Substance	Not applicable
Transported in Bulk	
According to MARPOL	
73/78, Annex II, the IBC	
Code	

航空規制情報	該当しない
--------	-------

#### 国内規制

陸上規制	該当しない
海上規制情報	該当しない
海洋汚染物質	非該当
MARPOL 73/78 附属書II 及びIBC コードによるばら積み輸送される液体物質	非該当
航空規制情報	該当しない
緊急時応急措置指針番号	なし

### 15. 適用法令

労働安全衛生法	名称等を表示すべき危険物及び有害物（法第57条第1項、施行令第18条第1号、第2号別表第9） 名称等を通知すべき危険物及び有害物（法第57条の2、施行令第18条の2第1号、第2号別表第9） ・ベンジルアルコール（法令指定番号：530の2）（35～45%）
毒物及び劇物取締法	非該当
化学物質排出把握管理促進法（非該当 P R T R 法）	
消防法	非危険物

### 16. その他の情報

本書の内容は、法規改正、新しい知見や情報入手、試験等により訂正されることがあります。 全ての化学製品には、未知の危険性や有害性が有り得るため、取扱いには細心の注意が必要です。 本書には通常の危険性や有害性について記載しておりますが、記載内容以外の危険性や有害性が存在しないことは保証出来ません。 記載事項は通常の取扱いを対象としたものであり、特殊な取扱いをする場合には、新たに用途、用法に適した安全策をご実施の上、取扱い願います。	連絡先 参考文献
	東日本塗料株式会社 溶剤便覧 製品評価技術基盤機構(NITE)

メーカーSDS

日本工業標準調査会「JISZ7253 GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法、作業場内の表示及び安全データシート(SDS)」

日本工業標準調査会「JISZ7252 GHSに基づく化学品の分類方法」

日本塗料工業会編集「容器イエローカード(ラベル方式)塗料マニュアル改訂版」

日本ケミカルデータベース製物質データベース

その他

[注意] 危険性・有害性の評価は必ずしも十分ではありませんので、取扱には十分注意して下さい。

この製品の製品安全データシートの記載内容のうち含有量、物理化学的性質などの値は、保証値ではありません。

記載内容は現時点での入手できる資料、情報に基づいて作成しておりますが、すべての化学品には未知の有害性があり得る為、取扱いに当たっては細心の注意が必要です。

注意事項は通常の取り扱いを対象としたものである為、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上ご使用下さい。

又それらが実際の使用状況に相応しているか、環境保護の目的にそっているか、あるいは貴社の従業員の方々や貴社製品購入者の健康・安全を損なわないか等については、貴社の責任にてご判断願います。